

令和2年度第2回地方独立行政法人加古川市民病院機構評価委員会 議事要旨

日時 令和2年8月11日(火) 16時00分から18時05分

場所 加古川中央市民病院 講堂「光(キラリ)ホール」

出席者(委員) 森脇委員長
加堂副委員長
中田委員
溝端委員
石井委員

報道関係者 2名

傍聴者 0名

- 会議次第
1. 開会
 2. 議題
 - (1) 令和元年度業務実績に関する評価について
 - (2) 中期目標期間業務実績見込に関する評価について
 - (3) その他
 3. 閉会
 4. 事務連絡

配付資料

資料1：令和元年度の業務実績に関する小項目評価

資料2：第2期中期目標見込評価

1. 開会	<p>開会の宣言</p> <p>森脇委員長よりあいさつ</p> <p>新型コロナウイルスの影響で、必要な医療を受けられなくなってしまうことが一番怖い。患者の需要と病院の医療提供体制をバランス良く保っていただきたい。</p> <p>本日は、年度評価の小項目を確定していく。委員の皆様から忌憚のないご意見をお願いしたい。</p>
2. 議題	<p>(1) 令和元年度業務実績に関する評価について</p> <p>小項目評価</p> <p>事前に提出いただいた各委員の評価が異なる小項目を中心に質疑及び議論を行い、委員会としての評価を決定していくことを委員長から各委員へ説明があった。</p> <p>【大項目】1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>【中項目】1 市民病院として果たすべき役割の発揮</p> <p>【小項目】(2) 災害時等の医療協力</p> <p>法人自己評価：4</p> <p>委員事前評価：4 (3人)、5 (1人)</p> <p>⇒ 評価委員会評価：5</p> <p>(委員の主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスを災害と考え、非常に早期から対応を考えており、多くの患者を診ながら検査体制も整えている。他の病院と比較してもトップクラスの対応をしたと考える。 ・新型コロナウイルスに非常に良い対応ができています。 ・圏域の方の健康を守るという大きな使命のもとで、職員が団結して取り組んでいる。 <p>(法人回答)</p> <p>本来すべき救急医療を提供する体制を確保することが、病院の役割であったと考えている。それが地域の医療を守ることになる。また、職員を守るということ、この2点を重点に置いた。今後、院内感染が起こるかもしれないが、それを拡散させないことが重要である。今冬のインフルエンザについても、関係機関と調整し、検討している。</p> <p>【小項目】(3) 予防医療の提供</p> <p>法人自己評価：4</p> <p>委員事前評価：3 (1人)、4 (3人)</p> <p>⇒ 評価委員会評価：4</p> <p>(委員の主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間ドックは、新規の方を増やし、リピーターを掴んでいくものと考えているが、H30年度より件数が減少している。もっと伸ばせると思う。 ・保健センターでも人間ドックを実施しているが、MRIがないため、市

民病院が協力している。

- ・この地域は、糖尿病患者が多いため、糖尿病週間のブルーライトアップ等、市民への啓発は大事である。
- ・健康教育や啓発は、継続して長期に渡って取り組むことで、市民に意識を高く持ってもらえると考ええる。

【中項目】 2 高度・専門医療の提供及び医療水準の向上

【小項目】 (3) 専門性及び医療技術の向上

法人自己評価： 3

委員事前評価： 3 (3人)、4 (1人)

⇒ 評価委員会評価： 3

(委員の主な意見)

- ・医療の質を上げていくと言うことは簡単であるが、具体的に実施することは難しい。この病院は、組織的にいろいろ取り組んでいることが素晴らしい。
- ・専門性への取組内容は評価できるものの、マグネティックナビゲーションやダヴィンチの実績が目標件数に達していない。
- ・ダヴィンチだけにこだわらなくても良いと思う。適応疾患が増えれば必然的に件数は増えていく。

(法人回答)

クリニカルパスとQ Iとの関係性で、より質の高い医療を提供していくことを病院全体で取り組んでいる。ダヴィンチについては、腎がんや消化器外科などへ適用を拡大したが、十分に機能できなかった。

【中項目】 3 安全で信頼される医療の提供

【小項目】 (1) 医療安全対策の徹底

法人自己評価： 4

委員事前評価： 4 (3人)、5 (1人)

⇒ 評価委員会評価： 4

(委員の主な意見)

- ・例年しっかりと取り組み、充実できている項目である。
- ・新型コロナウイルス対策本部の設置や院内感染対策を迅速に行ったことは評価できる。
- ・医療安全研修や感染症対策を継続して行い、十分に医療安全対策に取り組んでいる。

【小項目】 (3) 患者ニーズに対応したサービスの充実

法人自己評価： 3

委員事前評価： 3 (3人)、4 (1人)

⇒ 評価委員会評価： 4

(委員の主な意見)

- ・新病院開院以降、着実に患者満足度を向上させているが、目標を達成できていない。目標値が高いように思える。
- ・大きな病院で満足度を向上させることは非常に難しいことだと思うが、

患者満足度は重要項目である。

- ・取組内容は評価できるが、目標を達成できていない。まだ検討の余地がある。

(法人回答)

患者などの意見を執行部会で協議していることやホスピタリティリーダーの配置を増やすなどの取組による成果は、満足度や感謝の割合の向上などからも見て取れる。しかしながら、やることはまだまだあるため、取り組めることは取り組んでいく。

【小項目】(4) わかりやすい情報提供の推進

法人自己評価：3

委員事前評価：3 (3人)、4 (1人)

⇒ 評価委員会評価：3

(委員の主な意見)

- ・ホームページの満足度向上は、情報発信ツールとして浸透してきていると思う。
- ・まだ改善の余地があると思う。

【中項目】4 優れた医療従事者の確保及び育成

【小項目】(1) 優れた医療従事者の確保

法人自己評価：4

委員事前評価：4 (3人)、5 (1人)

⇒ 評価委員会評価：4

(委員の主な意見)

- ・医師数はしっかり確保できている。しかしながら、若い医師は一定程度の者が離れていく。近隣病院の動向もある中で、今後、どのような取組をしていくか期待している。
- ・初期臨床研修医から高い人気を得ていることは、非常に評価できる。

(法人回答)

新専門医制度への取組を実施するなど、初期研修、後期研修といった若い医師を集めることが重要と考え取り組んでいる。若い医師を集め、大学と連携しながら指導医に来てもらい、若い医師をしっかりと教えていくことは今後も継続して取り組んでいく。医師数を増やし続けることは厳しいが、一部の診療科においては、まだ確保が必要と考えている。

【大項目】2 業務運営の改善及び効率化に関する事項

【中項目】1 自律性、機動性及び透明性の発揮

【小項目】(1) 柔軟で即応性のある組織運営

法人自己評価：4

委員事前評価：4 (3人)、5 (1人)

⇒ 評価委員会評価：4

(委員の主な意見)

- ・幹部が全体をしっかり引っ張っているなど、組織体制が非常に充実して

いる。

- ・新型コロナウイルス感染症だけでなく、多くの課題に対して、執行部や各部門がしっかりと取り組んでいる。

【小項目】（３）効率的な業務体制の推進

法人自己評価：３

委員事前評価：３（２人）、４（２人）

⇒ 評価委員会評価：３

（委員の主な意見）

- ・職員数や部署などが増えていく中で、システム化を実施することは難しいと思うが、今後、着実に取り組み、効率化を図ってほしい。
- ・搬送用ロボットの導入など、新しい取組を実施していることが評価できる。
- ・事務支援システムの導入は、今後の課題ではあるが、公正性や透明性に配慮しながら取り組んでいることは評価できる。

【小項目】（４）業務管理（リスク管理）の充実

法人自己評価：３

委員事前評価：３（２人）、４（２人）

⇒ 評価委員会評価：３

（委員の主な意見）

- ・ハラスメントや情報セキュリティの問題は、病院だけでなく、様々な場所で関心を持たれており、どんどん改善されていっているところではある。病院としても、しっかり取り組んでいるが、職員数が多い所は、一元管理は難しいと思う。今後も継続して取り組んでいただきたい。
- ・コンプライアンスの推進体制が整備されていることは評価できる。

【中項目】２ やりがいを持てる病院づくり

【小項目】（２）人事制度の効果的な活用

法人自己評価：３

委員事前評価：３（２人）、４（２人）

⇒ 評価委員会評価：３

（委員の主な意見）

- ・適正な人事評価を行うための研修を導入し、継続して実施していることは評価できる。
- ・前向きに継続して、人事制度に取り組んでいる。

【小項目】（３）働きやすい職場環境の整備

法人自己評価：３

委員事前評価：３（２人）、４（２人）

⇒ 評価委員会評価：３

（委員の主な意見）

- ・働き方改革に力を入れており、各指標の数値が向上しており、成果を出している。
- ・病児保育を導入するなど、様々な取組を積極的に行っている。

- ・長時間勤務実績が減少していることは良いが、職員数から考えれば、まだ減少できると思う。また、離職率が上がっていることは気になる。

【大項目】 4 その他業務運営に関する重要事項

【中項目】 2 地域社会への貢献

【小項目】 2 まちづくりへの参画

法人自己評価： 3

委員事前評価： 3（2人）、4（2人）

⇒ 評価委員会評価： 4

（委員の主な意見）

- ・取組内容に加え、活動指標も大きく伸びていることが評価できる。
- ・市から要請があったことを着実に実施している。まちづくりへの参画は、病院だけでなく行政と病院で進めていくものと考えている。
- ・様々な場面で、積極的にまちづくりへ参画できている。

【中項目】 3 加古川市の施策への協力

【小項目】 1 地元農産物等の活用の推進

法人自己評価： 3

委員事前評価： 3（3人）、4（1人）

⇒ 評価委員会評価： 3

（委員の主な意見）

- ・使用できる農産物は、使用していき、引き続き取り組んでほしい。
- ・一食 680 円の中で、地元農産物の使用は非常に難しい。その中で、地元産米だけでも使用していることは評価できる。

【小項目】 2 環境にやさしい病院運営

法人自己評価： 3

委員事前評価： 3（3人）、4（1人）

⇒ 評価委員会評価： 3

（委員の主な意見）

- ・環境負荷と経済的コストのバランスを取ることは難しいと思う。
- ・環境負荷の少ない機器については、医療機器であるため、ある程度の制限が掛かってしまうと思うが、継続して取り組んでほしい。
- ・地下水を利用し、水道料金を抑えていることは評価できる。

(2) 中期目標期間業務実績見込に関する評価について

<見込評価実施要領について、事務局より説明>

<見込評価の自己評価について、法人より説明>

※委員の評価・意見について、8月18日（火）までに提出を依頼

(3) その他

意見なし。

3. 閉会	<p data-bbox="469 237 608 266">閉会の宣言</p> <p data-bbox="469 280 804 309"><加堂副委員長あいさつ></p> <p data-bbox="469 322 1394 477">新病院への移転前からの緻密な計画、移転後はその計画を着実に緊張感を持って取り組んできた成果が出ている。圏域の中心的な病院として、飛躍的に成長したと思っている。組織が大きくなり、業務運営の改善という面では、少し歩みが遅いが着実に歩んできている印象である。</p> <p data-bbox="469 490 1394 645">今後、コロナ禍において、今まで取り組んできたことを今まで通り実践できるとはとても考えられない状況である。このコロナ社会をどう乗り切っていくか、今までの経験を生かし、目標を達成してほしい。我々評価委員会も力添えしていきたい。</p>